

2020年 4月16日

京成電鉄株式会社

東京藝術大学学生を表彰 「京成電鉄藝術賞」を創設！

～芸術文化の振興に貢献します～

京成電鉄(本社:千葉県市川市、社長:小林 敏也)では、社会貢献活動の一環として、国立大学法人東京藝術大学(所在:東京都台東区、学長:澤 和樹)学生の卒業・修了制作を対象に、優れた作品を表彰する「京成電鉄藝術賞」を創設しました。

京成電鉄では、文化・観光の振興等の分野で緊密な協力関係を築き、地域社会の発展、ひいては日本の芸術文化の振興を図ることを目的に、「国立大学法人東京藝術大学と京成電鉄株式会社との連携・協力に関する包括協定書」を2017年6月26日付で同大学と締結しております。「京成電鉄藝術賞」の創設を通じて、教育研究の一層の推進と、優れた芸術文化活動の充実に貢献します。

2019年度の受賞作品は、小田川 史弥(おだがわ ふみや)さん(東京藝術大学大学院 修士課程 日本画専攻)の修了制作「遠すぎて」に決定しました。

今後も地域社会の発展や芸術文化の振興に貢献します。

「京成電鉄藝術賞」の詳細は次項の通りです。

『京成電鉄藝術賞』概要

1. 対象作品

国立大学法人東京藝術大学 学生の卒業・修了制作

2. 授与時期

毎年度3月

3. 2019年度受賞作品

「遠すぎて」

小田川 史弥 氏(東京藝術大学大学院 修士課程 日本画専攻)作



以上

【参考】東京藝術大学と京成電鉄との連携について

●近年の取り組み

実施時期	内容
2017年6月	文化・観光の振興等の分野で緊密な協力関係を築き、地域社会の発展、ひいては日本の芸術文化の振興を図ることを目的に、「国立大学法人東京藝術大学と京成電鉄株式会社との連携・協力に関する包括協定書」を締結。
2018年11月	美術学部と連携し、旧博物館動物園駅駅舎のリニューアルを実施。出入口扉には美術学部長の日比野克彦氏のデザインを使用。
2019年3月	京成上野駅のリニューアルにあわせて、音楽学部が作曲した列車発車メロディーを導入。
2020年3月	京成上野駅地下連絡通路のリニューアルにあわせて、美術学部監修・陶芸研究室制作によるレンガタイルを壁面に掲出すると共に、音楽学部制作、調整の「時報」を導入。